

平成 31 年度 特別支援教育課主要事業概要（未確定）

特別支援教育課

1 基本方向

すべての子どもが持てる力を最大限に発揮し、共に学び合うインクルーシブな教育

2 主要事業

(1) 特別支援学校の教育の充実

事業	内容
④ 特別支援学校自立担当教諭の増員	自立活動チームを編成し、個別の指導計画に基づいた質の高い自立活動を実施（+25 人）
⑤ 松本・若槻養護学校基本方針検討	老朽化や環境改善のため早急な対応が必要な松本養護・若槻養護について施設整備の基本方針を策定
⑤ 特別支援学校学習環境改善	必要な図書や身体機能向上用の教材等を購入し、学習環境の整備を実施
⑤ 諏訪養護学校高等部ふじみの森分教室の開室	富士見高校内に、諏訪養護学校高等部の分教室を新設 各学年 8 名

(2) インクルーシブな社会の実現

④ LD等通級指導教室の増設	新たに 11 教室を増設 小学校：+9 教室、中学校：+2 教室
⑤ 低学年での読み指導プログラム推進事業	全ての学習の基礎となる「読み」の指導充実を図り、困難を抱える児童も通常学級で学ぶインクルーシブな授業づくりを推進（モデル校 6 校：学識経験者によるサポート等）
④ 就労支援総合推進事業	技能検定の実施（清掃部門の継続、喫茶部門の拡充、食品加工部門を新設）、就労コーディネーター（5 人）による雇用の場の創出
⑤ 副学籍コーディネーター配置事業	特別支援学校の児童生徒が、副学籍制度を利用し地域の小中学校と交流するため、活動計画作成や連絡調整、引率等を行う副学籍コーディネーターを 2 名配置